

## 第2回 枕崎カツオマイスター検定 試験問題

### 出題例・正答

本冊子は2012年11月4日に実施された「第2回 枕崎カツオマイスター検定」の試験問題の出題例と、その正答を紹介するものです。今回の受検者にとっては出題内容の確認、次回以降の受検予定者にとっては試験対策に向けた資料といえます。

#### 【 出題形式 】

試験時間:90分、出題数:70問、出題方法:4択一式でした。

#### 【 出題意図 】

「第2回枕崎カツオマイスター検定 実施要領」にあるように、「枕崎で水揚げされるカツオや製造されるかつお節についての正しい知識を身につけ、自らの食生活に生かしつつ、カツオの価値を問い直し、「枕崎のカツオ」を広く伝えていただく」という、本検定の目的・趣旨を念頭において、出題しました。

出題範囲は、公式テキストの記述内容(序章、第1～10章の各章、付論、コラム)に準拠し、視察&実習の内容も含みました。カツオに関する文系・理系の学問を基本に置いて、6つの「ぎょしょく」(①魚触、②魚色、③魚職、④魚飾、⑤魚植、⑥魚食)の考え方から、カツオの生態・資源、栄養、漁撈、加工、流通、経済、民俗、歴史、文化などのあらゆる領域に関して、系統的で、かつ、総合的な理解ができているかどうかを試す出題になっています。

ここでは、6つの「ぎょしょく」の考えから、今回の検定で出題された試験問題を、いくつか例示し、その正答を示すことにします。(ただし、直接、①魚触と⑤魚植に関連する出題はありませんでしたが、①魚触については養成講習会の視察・実習が相当します。)

I. 「魚触」：カツオの感触(触れること)に関する出題例

今回、直接、関連する出題はありませんでしたが、養成講習会の視察・実習が相当します。

II. 「魚色」：カツオの生態・栄養など特色に関する出題例

1. カツオの特徴について述べた、次の説明のうち、正しいものを選びなさい。

- A. カツオには鱗（うろこ）はない。
- B. カツオは全身を鱗におおわれている。
- C. カツオの鱗は目の後方から胸びれ・側線周辺だけにある。
- D. カツオの鱗は腹部から尾びれにかけてある。

2. カツオの産卵について述べた、次の説明のうち、誤っているものを選びなさい。

- A. カツオの卵は球形である。
- B. カツオは海藻に卵を産み付ける。
- C. カツオは、同じ魚が一年中、産卵している。
- D. 産卵数は魚体の大きさや海域、時期などによって異なる。

3. カツオのアミノ酸について述べた、次の説明文の①、②に入る語句の組み合わせとして、正しいものを選びなさい。

カツオのタンパク質を構成するアミノ酸は（①）種類で、そのうちカツオが自らの体内で作ることのできないアミノ酸は（②）と呼ばれている。

- A. ①10      ②必須アミノ酸
- B. ①10      ②非必須アミノ酸
- C. ①20      ②必須アミノ酸
- D. ①20      ②非必須アミノ酸

4. カツオの筋肉に含まれるビタミン類について述べた、次の説明のうち、誤っているものを選びなさい。

- A. カツオ筋肉にはビタミンA、ナイアシンをバランス良く含んでいる。
- B. カツオには抗酸化作用のあるトコフェロールを含んでいる。
- C. 生のカツオ筋肉は、100g 当たりビタミンB6を19.0 mg含んでいる。
- D. 水溶性であるビタミンB群の含有量は、生カツオ筋肉より鰹節が低い。

Ⅲ. 「魚職」：カツオの職業(仕事＝漁撈～加工～流通)に関する出題例

5. カツオ一本釣りに使う自動カツオ釣機（釣りロボット）について述べた、次の説明のうち、正しいものを選びなさい。

- A. 一定のリズムで竿の振り込みと釣り上げを繰り返している。
- B. 釣具（釣竿、釣り糸、釣り針）は自動カツオ釣機特別仕様である。
- C. 竿の振り込みから釣り上げまで熟練漁師の動作を再現している。
- D. 設置する場所は、漁労長（船頭）が決めるので、船によって異なる。

6. 曳縄漁業で擬似針を水中へ沈めるために用いられる曳航体の名前は何というか、正しいものを選びなさい。

- A. 沈降体
- B. 潜水艦
- C. 潜水体
- D. 潜航板

7. 鯨節の名前について述べた、次の説明文の①、②、③に入る語句の組み合わせとして、正しいものを選びなさい。

カツオを節におろす「生切り」において、小型（約 3.5 kg以下）のカツオはそのまま左右2つの節で（①）と呼ばれる。それ以上の大型のカツオは、背骨に沿って背と腹に切り分けられる。そのうち、背の肉・身は（②）、腹の肉・身は（③）とそれぞれ呼ばれる。

- A. ①本節      ②雌節      ③雄節
- B. ①本節      ②雄節      ③雌節
- C. ①亀節      ②雌節      ③雄節
- D. ①亀節      ②雄節      ③雌節

8. 枕崎漁協所属の遠洋カツオ一本釣り漁船について述べた、次の説明のうち、誤っているものを選びなさい。

- A. 遠洋カツオ一本釣り漁船には、キリバス人やインドネシア人も乗船して働いている。
- B. 遠洋カツオ一本釣り漁船の漁場は、主に東シナ海である。
- C. 枕崎漁協に所属している遠洋カツオ一本釣り漁船は3隻以上である。
- D. 枕崎漁協に所属の遠洋カツオ一本釣り漁船は、全てブライン凍結施設を完備している。

9. 枕崎地区における鰹節の流通について述べた、次の説明のうち、誤っているものを選びなさい。

- A. 節向けのカツオには、脂肪含有量の低いものが適している。
- B. 節加工業者によるカツオの調達は、主に漁協入札によって行われる。
- C. 近年、調味料原料向けの荒節の需要が低迷している。
- D. 加工協同組合では、仕上節の販路開拓に取り組んでいる。

IV. 「魚節」：カツオの文化(民俗儀礼、地域文化、歴史、食文化)に関する出題例

10. 以前、鹿児島県枕崎市では新しい船が完成したときや不漁が続いたり、事故にあったりした後に船霊のご神体を漁船に入れる儀式を行っていたが、儀式の名前は何か、正しいものを選びなさい。

- A. 船霊入れ
- B. 御神入れ
- C. 身体入れ
- D. 祈願入れ

11. かつおのぼりについて述べた、次の説明のうち、正しいものを選びなさい。

- A. かつおのぼりは5種類ある。
- B. かつおのぼりの目的は、カツオ・鰹節の消費拡大、子供の健全育成である。
- C. かつおのぼりを提案したのは、枕崎市役所である。
- D. かつおのぼりは、台湾の台北にある博物館でも見られる。

12. カツオがデザインされた切手を発行している国はどこか、正しいものを選びなさい。

- A. カーボベルテ
- B. マルタ
- C. フィジー
- D. セイシェル

13. 枕崎のカツオ漁業を語る上で欠かすことのできない人物の原耕について述べた、次の説明のうち、誤っているものを選びなさい。

- A. 坊津出身で、枕崎で医院を開業していた。
- B. 行政から資金提供を受けて大型船千代丸を建造した。
- C. カツオ漁船の乗務員の労働環境向上や南方漁場の開拓にも努めた。

D. カツオ漁を広く知ってもらうため、記録映画を製作した。

14. カツオの食文化について述べた、次の説明のうち、誤っているものを選びなさい。

- A. 7千年前の縄文早期の遺跡からカツオの骨と、鹿の骨の釣針が出土しており、カツオの漁獲と食用は極めて古い歴史がある。
- B. 平安末期に、魚類の殺生禁止令が出されたとき、堅魚や煮堅魚が木片として消費された。
- C. 鎌倉期には、魚介類を保存する氷が広く使われるようになり、カツオを含む魚介類の流通が増大した。
- D. 江戸期になると、生鮮の初ガツオは花形的な存在になり、初ガツオを題材とした俳句も読まれるようになった。

V. 「魚植」：カツオをめぐる環境・資源に関する出題例

今回、直接、関連する出題はありませんでした。

VI. 「魚食」：カツオの消費(食えること)に関する出題例

15. カツオやその関連商品の消費について述べた、次の説明のうち、正しいものを選びなさい。

- A. 県庁所在地の一世帯あたりの年間カツオ消費量は、高知市が毎年のように突出している。
- B. カツオの消費量が多い時期は、季節感のある戻りカツオの4月から6月、脂ののった初ガツオの9月から10月にかけてである。
- C. 鰹節や削り節の消費量は、近年の健康志向の高まり影響を受けて大幅に増加している。
- D. 鹿児島市の鰹節消費量は、この10年で3倍に増加している。

【 正答 】

- |       |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1. C  | 2. B  | 3. C  | 4. D  | 5. C  |
| 6. D  | 7. D  | 8. B  | 9. C  | 10. B |
| 11. B | 12. A | 13. B | 14. C | 15. A |